

令和2年アユ産卵調査結果(調査終了)

1. 令和2年アユ産卵調査結果(調査終了)

- ・8月下旬から2週間ごとに県内11河川を対象に産卵調査を実施している。第6次調査までの有効産卵数は47.8億粒となり、平年の56.2%でした(表1、2)。
- ・今年は、9月の少雨や残暑によって、各河川とも水量の少ない状況や水温の高い状況が続いたことに加えて、例年産卵の多い安曇川や姉川では瀬切れがおこるなど、河川の状況が産卵に適していなかったことが産卵数が平年よりも少なかった要因と考えています。
- ・今後は、ヒウオ生息状況調査や魚群探知機を用いた魚群数調査等でアユの資源状況を評価していきます。

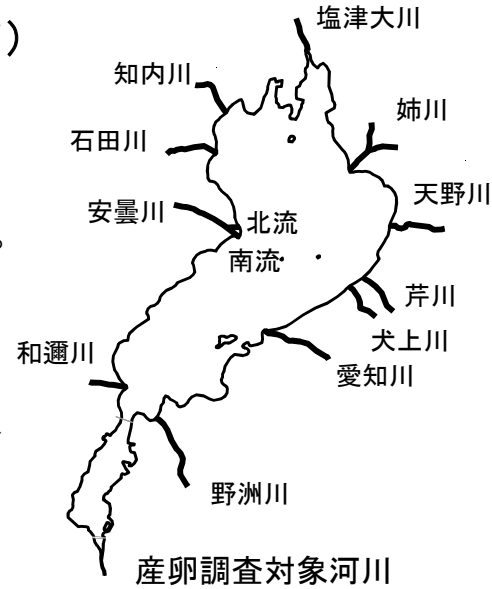


表1. 調査河川の有効産卵数*

(単位: 億粒)

河川名	第1次調査 8月26日～27日	第2次調査 9月8日～11日	第3次調査 9月23日～28日	第4次調査 10月6日～9日	第5次調査 10月20日～22日	第6次調査 11月2日～4日	計
安曇川北流	渇水	0.0***	渇水	0.0***	0.0***	0.0	0.0
安曇川南流	渇水	0.0***	渇水	0.0***	0.0***	0.0	0.0
石田川	0.0	0.1	0.7	2.9	0.0***	0.0***	3.7
知内川	0.0***	1.8	3.0	1.3	0.0***	0.0	6.1
塩津大川	0.0	0.0***	0.3	0.0***	0.0***	増水	0.3
姉川	0.0	3.4	21.2	0.1	0.0***	増水	24.7
天野川	0.0	0.0***	1.2	増水	0.0***	0.0***	1.3
芹川	0.0	0.6	0.4	0.0***	0.0***	0.0	1.1
犬上川	0.0	6.5	1.9	0.2	1.6	0.0***	10.1
愛知川	0.0	0.0	0.0	0.0	増水	増水	0.0
野洲川	0.0	増水	0.0***	0.1	0.0***	0.0	0.2
和邇川	0.0	0.0***	0.2	0.1	0.0***	0.0	0.2
計**	0.0	12.4	28.9	4.7	1.7	0.0	47.8

* 有効産卵数: 総産卵数から死卵数を除いた値。***単位未満の産卵がありました。

** 数値は表示単位未満を四捨五入しており、合計と内訳の計が一致しないことがあります。

表2. 調査河川における有効産卵数の年別比較

(単位: 億粒)

年度	第1次調査	第2次調査	第3次調査	第4次調査	第5次調査	第6次調査	第7次調査	計**
H22	0.0	9.8	105.6	132.4	4.6			252.4
H23	0.0	13.4	81.0	13.2	0.8			108.4
H24	0.0	0.8	1.2	4.8	0.2	0.0		7.0
H25	10.3	32.2	2.5	0.0	0.0			45.1
H26	0.6	36.6	9.2	24.0	0.2			70.6
H27	0.0	79.3	15.4	2.1	0.2	0.0		97.1
H28	0.0	6.4	170.7	36.7	0.0	0.0		213.8
H29	0.0	0.1	2.4	0.2	-	0.0		2.7
H30	0.1	8.4	3.8	0.2	0.1	0.2	0.0	12.8
R1	0.0	13.1	25.7	11.7	3.1	0.0		53.6
平年値*	0.1	16.0	34.5	13.2	0.7	0.0	0.0	85.1
R2	0.0	12.4	28.9	4.7	1.7	0.0		47.8

* 平年値: 過去10年間の内、最大値と最小値および過小評価と判断されたH30を除く平均値。**数値は表示単位未満を四捨五入しており合計と内容の計が一致しないことがあります